

# 目黒稲門会会報



(題字：眞仁田 勉 初代会長)

第72号 2016年9月

発行人：吉田 博行 編集長：地田 博昌 事務局長：安藤 孝  
事務局：〒152-0002 目黒区目黒本町6-4-16 Tel 03-3716-7477

## 第17回定時総会を開催

2016年7月10日(日)に目黒雅叙園で第17回定時総会が開催されました。

当日は早稲田大学から佐藤正志理事および北野寧彦地域コーディネーターにご出席頂きました。

出席者総数77名。



(佐藤理事) (北野地域コーディネーター)

午後4時、司会の笠谷興一朗幹事が開会を宣し、早稲田大学の来賓2名を紹介。次いで吉田会長より挨拶がありました(別掲参照)。次に議長の選出に移り、横山 大相談役が選出され(1)27年度事業報告、(2)27年度決算報告、(3)監査報告が報告され満場異議なく了承されました。続けて(4)28年度事業計画(案)、(5)28年度予算(案)が提案され、異議なく一括承認され、最後に(6)28年度役員構成(案)が示され承認されました。

議事終了後、吉田会長の挨拶、続いて来賓の佐藤正志理事より挨拶がありました。ここで、吉田会長より新記念会堂(仮称)募金に対する寄付金の目録が佐藤正志理事に渡されました。



休憩をはさんで、来賓の北野寧彦地域コーディネーターより挨拶があり、続いて小杉 哲会員の発声で乾杯、歓談となりました。招待現役学生2名の紹介では、川添新也氏(政経2年)、森谷菜奈子氏(法1年)は早稲田祭のスタッフで、同祭はっぴを着用して挨拶を行いました。



本日のアトラクション、現役の早稲田大学ハワイ民族舞踊研究会有志5名の登場となりました。指先まで気持ちを込めたハワイの風が出席者を魅了しました。

しばらくの歓談に続き、金井豊男副幹事長が部会設立以来の寄付金総額が約76万円に達した事を報告、募金への一層の協力をお願いしました。

盛会の中、司会より校歌斉唱が告げられ、中西元樹幹事の指揮で元氣一杯校歌を斉唱しました。

中締めは、井村正陽副会長の万歳三唱でお開きとなりました。(金井 記)

### 吉田会長挨拶



皆様こんにちは。本日は大変暑いさなかご出席頂き有難うございます。さて、本会も本日17回目の総会を迎えることができました。偏にご出席頂いた会員と家族の皆様の暖かいご支援の賜物と感謝申

上げます。

本会では会の活動を皆様にお伝えする方法として、年4回皆様のお手元に会報をお届けしています。昨年印刷所も変更してすべてカラー印刷にリニューアル致しました。また今年はホームページを全面的に刷新してより見易く致しました。

目黒区では、今年の11月27日に「第1回健康マラソン大会一日黒シティーラン」が開催されます。本会では若木会、スポーツ観戦部会、ウォーキング部会が合同で参加する予定です。このような活動を通じて、若々しい身体、元気な身体、丈夫な身体を鍛え、我々の健康寿命も高めて行こうではありませんか。そして稲門会活動に、さらに多くの校友が参加し、楽しんで頂きたいと願っています。皆様の周りにも稲門卒業生が多数おられるかと思えます。積極的に誘い頂き、喜びの輪の拡大を図りたいものです。

#### 《会長再任の挨拶》

ただ今総会にて、2期目の会長をやれとのご指名を頂きました。責務の重大さに身の引き締まる思いです。1期目は先輩諸氏の実績に乗りともかく明るい稲門会を目指し、皆様のご協力を得て大過なく努めることが出来ました。改めて御礼申し上げます。

2期目は、より充実した稲門会活動を目指した取り組みをして参る所存です。役員一同知恵を絞り、さらなる発展を目指して参りますので一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

#### 早稲田大学ハワイ民族舞踊研究会



#### 校歌斉唱



#### 総会出席者(敬称略、五十音順)

(来賓)

佐藤正志・早稲田大学理事

北野寧彦・早稲田大学地域コーディネーター

(現役学生)

川添新也・政経学部2年

森谷菜奈子・法学部1年

(アトラクション)

早稲田大学ハワイ民族舞踊研究会 5名

(会員・ご家族)

朝比奈義雄、浅海敏之、阿部喜久雄、荒瀬修一郎、

安藤 孝、安藤虎雄、安藤嘉昭、石川智子、

市瀬一江、市瀬達夫、伊藤 悠、猪名川一雄、

井村正陽、岩崎春雄、岩崎正夫、海口昭治、

大内秀明、大久保健治、大杉邦雄、大野利幸、

大山高明、尾崎 充、笠谷興一朗、梶 恵作、

柏木 博、加藤玲子、金井豊男、狩野俊夫、

川井信義、川崎真樹子、菊地崇之、郡山弘文、

郡山令夫人、小杉 哲、佐伯武雄、佐久間 喬、

澁谷瑠璃(美香)、嶋田勝彦、島田久家、高野 孝、

田島順一郎、田添麻友、堀合(田添)努、堀合義統、

堀合摩利、堀合将統、田畑 繁、地田博昌、

手塚仁雄、外岡 明、中西千可子、中西元樹、

服部尚彦、林田雅敏、牧野武夫、松田哲也、

丸山忠生、水野弘文、村上 柁、村山 弘、

森家一三、保井 正、山口優幸、横山 大、

吉田博行、吉野博明、吉本政治、吉本令夫人(68名)

目黒稲門会 第17期 決算報告書  
(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

＜収入＞		備 考
科 目	金 額	
前期繰越金	645,117	
同 別途積立金	400,000	
年 会 費	766,000	26年度5000×1名=5000円、28年度5000×1名=5000円 27年度5000×150名=750000円、3000×2名=6000円
総 会 収 入	735,000	H27-7-12開催、目黒稲園
新 年 会 収 入	660,000	H28-1-17開催、目黒稲園
組織強化補助金	329,000	早大校友会より(母校支援、若手交流費補助金含む)
雑 収 入	174	受取利息
合 計	3,535,291	
＜支出＞		備 考
科 目	金 額	
総 会 費	689,969	会場費他
新 年 会 費	700,290	会場費他
会 報 費	351,114	会報発行費(67号～70号)、印刷及び発送費
部 会 運 営 費	150,000	囲碁、ウォーキング、カラオケ、食べ歩き、ゴルフ 俳句、美術歴史鑑賞、麻雀、旅行、さん月、若木会 ボランティア、スポーツ観戦、会報編集他
会 議 費	121,720	役員会等の会議室使用料、商議員会費補助他
交 際 費	160,622	東京23区支部総会、早稲田杯 ナース 会費、花輪帯他
通 信 費	37,565	総会案内状、会費納付用紙送付他
事 務 用 品 費	85,507	各種封筒、名刺、事務消耗品、会議資料等コピー代
広 告 費・HP使用料	47,594	HP・HP契約使用料、早稲田祭式各種送料
組織強化対策費	62,430	若手活動助成金、学生との懇話会など
雑 費	61,519	会費等振込手数料、会員名簿作成費用他
次 期 繰 越 金	666,971	
同 別 途 積 立 金	400,000	
合 計	3,535,291	<計1,066,971円> >注1)参照

注1)次期繰越金等 現金 5,307円  
預金 三菱東京UFJ銀行学芸大学駅前支店 660,980円  
同 三菱東京UFJ銀行中目黒支店 400,067円  
同 ゆうちょ銀行目黒店 617円  
合 計 1,066,971円

監 査 報 告 書

私たち監査役は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの第17期会計年度の会計報告を  
監査致しました結果、適正かつ正確であることを認めます。

平成28年4月21日

目黒稲門会 監査役 伊藤達夫  
監査役 服部尚彦

目黒稲門会 第18期予算(案)

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

＜収 入＞		備 考
科 目	一般会計	別途積立金
前期繰越金	666,971	400,000
年 会 費	760,000	5,000円×160名×0.95 (納入率95%で算定)
総 会 収 入	750,000	10,000円×75名
新 年 会 収 入	750,000	10,000円×75名
組織強化補助費	133,000	校友会28年度組織強化費確定分 ※
雑 収 入	200	
別途積立金へ繰り入れ	▲200,000	200,000
合 計	2,860,171	600,000
＜支 出＞		備 考
科 目	一般会計	別途積立金
総 会 費	750,000	会場費(目黒稲園)他
新 年 会 費	750,000	会場費(目黒稲園)他
会 報 発 行 費	288,000	会報印刷および発送費等 ¥72,000 × 4回
部 会 運 営 費	150,000	囲碁・ウォーキング・カラオケ・食べ歩き・ゴルフ・ 俳句・美術鑑賞・麻雀・旅行・ボランティア・さん月 会、 若木会・早稲田スポーツ観戦・広報編集・事務局
会 議 費	160,000	役員会等の会議室使用料、商議員会費
交 際 費	180,000	23区支部総会、WASEDA「ター」倶楽部会費等
通 信 費	60,000	総会案内状、会費納付用紙送付他
事 務 用 品 費	100,000	業務用封筒、事務消耗品、コピー代
HP 運 営 費	50,000	HP・HP使用料、早稲田祭式会費
組織強化対策費	200,000	若木会活動援助交際対策費、会員募集費
雑 費	60,000	振込手数料、会員名簿印刷費
早稲田大学新記念会堂寄付		500,000
合 計	2,748,000	500,000
次 期 繰 越 金	112,171	100,000

※ 28年度組織強化対策費(母校支援、若手交流費)の200,000円は未確定のため収入予算に計上しない。  
申請条件が承認されれば、200,000円増額され、一般会計の次期繰越金は312,171円となる。

各 部 会 か ら の 案 内 ・ 報 告

ウォーキング部会

皆様元気に過ごされておられると思いますが、今年も暑い夏もやっと終わりそうです。体調を整えて皆様と一緒にウォーキングを楽しみましょう。初参加、女性の方大歓迎です。

活動報告と今後の予定をお知らせいたします。

実施報告

5月特別会 タケノコ掘り

5月3日(火)、目黒稲門会員23名で相模大野の福田様のお宅の竹藪で、タケノコ掘りをしました。

鍬を持って土をおこし、新鮮なタケノコが15cm～60cm位がニョキニョキ生えていて、先輩たちは慣れた手つきで力もあるので100ほどのタケノコが採れました。竹藪の中の竹に近いところでは、掘ろうとしても根がはびこっているのが土が固く、採るのに鍬の方が跳ね返るくらい頑丈に生えていました。田んぼに近い所のタケノコは土が軟らかくすぐに採れました。

皆さんで好きなタケノコを分けて家に持ち帰り、新鮮なタケノコを米ぬかで40分～50分茹でて一晩そのままにしておき、翌日タケノコ料理をしました。どれもとてもおいしく、売っているタケノコと味が違い、特別においしかったです。タケノコご飯、煮つけ、若タケのお吸い物などして家族がとても喜び、私もうれしかったです。楽しいタケノコ掘り、有難うございました。(佐伯文子 記)

6月例会 江戸五色不動散歩

6月21日(火) 参加 9名

五色は目の色ではなく東、西、南、北、中央の5方角を表しています。

青：中央(江戸城) 黒：東海道  
白：甲州街道 赤：中山道 黄：水戸街道



7月例会 武蔵野三十三観音めぐり

7月19日(火) 参加14名

今後の予定

9月例会 上野の森から不忍池まで

日時 9月20日(火)午後1時  
集合場所 JR上野駅改札外 動物園口

10月例会 武蔵野三十三観音めぐり 第2回

日時 10月18日(火)午後1時  
集合場所 西武池袋線保谷駅改札外南口

11月例会 狭山湖から多摩湖経由西武園まで

日時 11月15日(火)午後1時  
集合場所 西武狭山線西武球場駅改札外

小雨決行 参加される方は下記まで連絡ください。

牧野携帯 090-9649-6868  
ウォーキング部会長 牧野武夫

## 美術・歴史鑑賞部会

第59回は6月29日(水)、上野公園にある東京国立博物館正面入口に10時集合で『ほほえみの御仏 二つの半跏思惟像展』を鑑賞。日韓国交正常化50周年を記念して、韓国国立中央博物館・国宝78号「半跏思惟像」(三国時代・6世紀・金銅物)と奈良の中宮寺門跡蔵の国宝「半跏思惟像」(飛鳥時代・7世紀・クスノキ)が同時展覧の特別展でした。

半跏思惟像とは左足を踏み下げ、右足をその膝の上に組んで坐り、右手を頬に添えて思案する仏像のことで、このような坐り方を半跏と言ひ、物思いにふける(思惟)ことがその名の由来とのこと。二体の御仏の美を堪能しました。

鑑賞後、参加者14名は上野精養軒でランチを食へ解散しました。



美術・歴史鑑賞部会長 後藤克彦

## 俳句部会

第86回 萩句会報告

日時 2016年7月11日(月)14時～17時

(順不同)

川井素山	甚平着て豆腐屋までの外出かな
保井寶正	甚平やワイン片手に棋譜を読む
青木英林	どじゃう鍋昔馴染の集う宵
後藤克彦	隙間なく草の天下か梅雨の庭
佐久間喬	甚平を着るや全てがいいかげん
丸山酔宵子	天井に乾杯ひびくピヤホール
菊地崇之	河沿いに寄り添ふじんべ紺絞
牧野里山	甚平着て縁台将棋眺めおり
佐久間たか子	日傘さし猶も日陰を探しをり
佐伯兵庫	空梅雨や見えるダム底過去の影
吉田啓悟	雲の峰すくっと立ちて無職なり
山本草風	田搔馬今は哀しき厩かな
金森純女	ゴツホてふひまわり届き八重に咲き
渡辺鯨波	甚平着て悠然とゆくピカソ館

俳句部会長 佐久間 喬

## 早稲田スポーツ観戦部会

—六大学野球春季早慶戦観戦記—

既に優勝のチャンスの無い両校の対戦になってしまいましたが、伝統のある早慶戦になると不思議な力が湧いて今までとは見違えるような戦いをしてくれるものと期待し、15名の会員と応援に行きました。

1回戦は加藤拓という絶対のエースを抱えている慶応が3本塁打の猛攻で9-4で圧勝しました。我々の応援観戦会は日曜日2回戦、連敗だけは避けたい我が早稲田は竹内(4松阪)が先発、しかし4回裏慶応5番岩見に2ランホームランを先制され苦境に立たされました、が、5回表2番真鍋(4早実)3番立花(4千葉英和)の連続タイムリーで同点に追いつき6回には投手竹内の2塁打をきっかけに3点9回には吉見(4早実)のタイムリーでダメ押しの2点を取り、竹内の散発5安打の好投で7-3で嬉しい勝利を呼び込みました。月曜日に行われた3回戦は前日の勢いを保って1回戦に抑えられた加藤拓を攻略して4-2で慶応を倒しました。やれば出来る、秋季リーグに期待しましょう。



早稲田スポーツ観戦部会長 狩野俊夫

## 囲碁部会

—大学親善囲碁大会開催—

7月17日(日)第35回大学親善囲碁大会が日本棋院市ヶ谷本院で開催された。当日は17の大学の囲碁同好会が参加した。参加校は明大、一橋大、東大、日大、神奈川工科大、埼玉大、青学大、東京経済大、東工大、横浜国大、慶大、電気通信大、東京都市大、東京農工大、滋賀大、学芸大、早稲田大でした。

目黒はオール早稲田実行委員会からの指名で大久保健治6段と保井 正2段が参加した。ハンディ戦E組に出場した。1回戦は東京大学Dに3勝2敗、2回戦は東京大学Fに3勝2敗、3回戦は早稲田・学芸大混成Fに1勝4敗という成績でした。

全体では26チーム(5人団体戦)130名で早稲田は38名の参加でした。

囲碁部会長 保井 正

## 若木会

目黒区主催の第1回目黒シティランが2016年11月27日(日)に開催されます。

目黒稲門会は、このイベントを盛り上げるため若木会とスポーツ観戦部会の主導で参加者を募り、事前の練習会等の企画・運営を行います。

6月26日(日)打合せを兼ねて第1回練習会を目黒川の田楽橋から新橋までの往復2kmのコースで行いました。参加者は、ランナー9名、応援者4名、計13名でした。

7月24日(日)には第2回練習会を開催しました。



若木会部会長 中西元樹

## カラオケ部会

かねてよりカラオケ部会の歴史を知りたいと思っていたところ、海口先輩(第3代カラオケ部会長)から「カラオケ部会10周年を迎えて」と題する会報記事(2009年9月掲載)を頂きました。

第1回カラオケ部会は1999年(平成11年)10月10日の日曜日でした。午後3時から6時まで参加者13名で45曲を歌ったと記されています。

あれからほぼ17年たった今年6月10日(金)は14名、今月7月8日(金)は13名で歌唱曲数もおよそ45曲でした。人は代われど今も昔も余り変わりなく、何故かほっとしました。「仰ぐは同じき・・・」ではないですが、当初の志がよくぞ続いていると感慨深く思った次第です。部会終了時に元気よく「都の西北」や「紺碧の空」を現在も歌い続けています。



カラオケ部会長 梶 恵作

## 麻雀部会

1. 第61回麻雀大会は、6月20日(月)武蔵小山 サンにて16名参加し熱戦が繰り広げられた。優勝は本田氏、2位鈴木氏、3位横山氏。

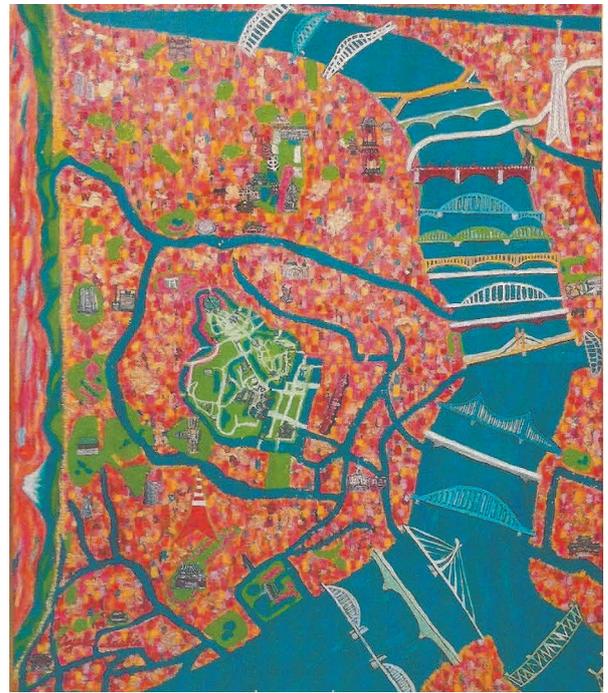
2. 年内の大会は、サンにて、8月22日(月)、10月17日(月)、12月19日(月)に開催予定。皆さん奮ってご参加ください。

麻雀部会長 鷗野洋治

## 会員ギャラリー

「東京・お・も・て・な・し」

佐伯文子 (昭和51年 文)



2020年東京オリンピック決定の頃、隅田川の川下りをし、川に癒され色々な橋のデザインに感動し、1枚の絵に東京全体と隅田川の20数本の橋を描きたくなりました。

有名な所を目印に描き、縦の絵を横にすると富士山、高尾山、浅間山など関東平野の広がりを持たせました。アルファベットで大学を表し、中心に皇居、東京駅そして内堀・外堀のあった所、黄緑は庭園、レインボーブリッジ、右端下は東京ゲートブリッジの一部など、できるだけ忠実に色鮮やかに明るく表現しました。遠くから見ると女性の横顔みたいで、隅田川が長い髪みたいに見え、おもしろい絵になりました。

出来上がった時、とても楽しく嬉しかったです。

## 会員の広場

### 大原美術館、大原孫三郎、そして早稲田大学

吉野博明（昭和45年 法）



去る1月20日より4月4日まで国立新美術館で「すばらしき大原美術館コレクション」が開催され、2月24日には美術・歴史鑑賞部会有志も大勢鑑賞された。

大原美術館創立者は大原孫三郎氏（以下孫三郎、敬称略）である。孫三郎は、美術館の初期の作品群の収集にあたった児島虎次郎とは、彼が画学生であった頃知り合った。すぐに彼の人柄に魅せられ、終生心の友として大事にした。孫三郎は、虎次郎の熱い思いに応じて収集した印象派の作品群やエルグレコの受胎告知等の展示のため1930年に大原美術館を設立した。孫三郎の人となりや業績、また所縁の深かった早稲田大学との交流についてご紹介したい。

孫三郎は、1880年に岡山県倉敷の大地主・倉敷紡績の経営者大原孝四郎の三男として生まれ、兄達が早世し家督を継いだ。1897年6月、孫三郎17歳の時、念願かなって東京専門学校に入学した。ところが、好事魔多し。ブルジョワ息子が上京したと聞きつけた友人たちに遊びに誘われるうち、1年後には現在の価値にして1億円を優に超える借金を作った。借金取りが倉敷まで来て親の知るところとなり、志半ばにして退学、帰郷を余儀なくされた。加えて、その後始末に上京していた義兄（姉婿）が急死するに及び、暫し呵責の念に苛まれることとなる。

帰郷後、彼はキリスト者で岡山孤児院を運営していた石井十三と出会う。石井の影響で聖書を熟読し、「天職をえた」と言うまでになった。大地主・資本家の家督を継ぐ経営者として、人生の目的を見つけたという事だろう。終にはクリスチャンとなる。

同じころ、東京の学友・森三郎から送られた二宮尊徳の「報徳記」を読み、「他讓（他者のために譲る）」、「勤勉」、「実地実行」、「積徳と謙讓（富者は先祖の積徳のおかげ故、謙讓であるべし）」などの教えにも傾倒した。

孫三郎は半生をふり返り「片足に下駄、片足に靴」の日々を送ったと述懐しているが、聖書に説かれる謙った生き方と、報徳記が勧める実践道徳的な生き方が見事に調和された人生を歩んだ人であった。

経営者としての孫三郎は、自分の学歴が低いこと（小学校卒業後進学した閑谷塾も東京専門学校も中退、高等小学校卒業資格のみ）から、常に優秀な人材を集め、要所に配した。一方で、「新事業は、10人のうち2～3人が賛成した時に始めるべきで、7

～8人が賛成した時には遅すぎる」と常々言っていたように、新事業創出に際しては、類稀なる先見性をもってリーダーシップを発揮している。例えば、小生が勤めた（株）クラレは、孫三郎が1926年にレーヨン製造会社として設立。1915年には先発企業が操業していたから後々発グループと言えよう。当然、取締役の大多数が反対する中での船出であった。激しい競争に勝つには、圧倒的な低コストが必要となる。孫三郎は、当時常識とされ、またその高給のゆえに経営を圧迫する外国人技術者を排し、自社の優秀な技術陣に開発を任せる。業界の常識を超える生産速度を達成し、優位に立つ。さらには、当時としては斬新な三交替制・週7日操業（当時、二交替・週5日操業が一般的だった）を打ち出し、高い収益力を獲得する。最後発グループながら、厳しい競争に勝ち残る盤石の基盤を作ったのである。彼は、大恐慌期には徹底した俸約を社内に命じ、その実行を督励し、理想主義一辺倒ではない現実的な経営能力も示している。

孫三郎は、自社は勿論、産業界、日本社会のためにとの高邁な理想を掲げていた。社員教育に注力するだけでなく、広く優秀な人材を支援し、世に送り出すことにも熱心であった。そのために奨学金を与えた人数は数百人に上るとされるが、一切その記録を残さなかった。支援される側のプライバシーや自尊心を慮ったからだと言われる。わずかに判明している奨学生の中に、元経団連会長・土光敏夫氏の名もある。早稲田大学とその教授陣には特定研究費の寄付や留学・外遊費用支弁等により支援していた。また、24年間で76回に渉る倉敷日曜講演会を私費で主催し、全国から錚々たる有識者を講演者として招聘した。新渡戸稲造、徳富蘇峰を始め、早稲田大学からは、大隈重信侯、高田早苗、浮田和民、安部磯雄の各氏など。特に大隈重信侯の来倉時には、常設会場（小学校講堂）では狭いので空地に3000人収容のテントを用意した。しかし予想を超える人気で、テント外にも3000人が集まり、都合6000人を超える聴衆が侯の講演に聴き入ったと伝えられる。

孫三郎の業績は、こうした人材育成や大原美術館に代表される文化面の貢献に止まらず、産業・社会のインフラとしての銀行業（現中国銀行）、電力・電灯事業（現中国電力）、新聞事業（現山陽新聞）、社員用診療所を地域のために公開した総合病院（現倉敷中央病院）、また、産業社会の様々な課題への理論的研究を目指し、労働科学研究所等の3研究所を設立する。将に八面六臂の活躍で、当時「東の洪沢栄一、西の大原孫三郎」と準えられていた所以である。参考文献：兼田麗子著「大原孫三郎—善意と戦略の経営者」中公新書

## まさかの大隈講堂に登壇—その2



石川智子（平成7年 文）

目黒稲門会の先輩、中西千可子さんが稲門祭の実行委員長として大任を果たされてから、早くも1年が経ちます。

その前年の稲門祭で、大隈記念講堂でのスペシャル企画「ワセジョにみる不易流行」に登壇させて頂きました。

これは校友会支援のもと、早稲田OBの田原総一郎さん率いる「大隈塾」が企画したもので、私は90年代の卒業生の一人としてお声をかけて頂いたものです。

1年ほど前の会報でも、その登壇経緯について書かせて頂きましたが、今回はその企画での私の回答内容について、拙文の恥をしるんで書かせて頂きます。

### 基本用語解説：「ワセジョとは？」

早稲田大学の女子学生、または卒業生のこと。女性が男性の一步後ろを歩くことがよしとされる価値観の中では、男性側からも女性側からも蔑称。男女に上下の差を認めない現代の価値観の中では、早稲田の男子学生からもむしろ親しみを込めて使われる。

稲門祭での企画テーマ：「早稲田の女子学生（ワセジョ）に見る不易流行」

時代とともにしなやかに、そしてしたたかに生きてきた「流行」の部分と、時代を貫くワセジョらしさの「不易」の部分と、各世代を代表するOGが集い、語り合います。

### 登壇者への質問と、私の回答

#### 1. 「ワセジョ」と呼ばれることをどう思いますか？

一種の差別言葉なので違和感はあるが、気にしないことにしている。

いわゆる女性らしくない、あるいは男前な、男気のある行動をとる場合に、背中を押す言葉であることも確か。

#### 2. 「不易流行」をワセジョに当てはめると、時に応じて新しく変化を重ねることが「流行」であるとするれば、「不易」つまり、いつまでも変化しない本質的なものは、どのようなものだと考えますか？

男子でも女子でも同じだと思うが、本来の早稲田の原点、早稲田らしさ。例えば

##### ①「在野精神」

民衆の賢さ、尊さを忘れず、磨いた力を民衆のために使おうとする目的意識。

別の大学の創立者の言葉ですが「大学は、大学に行かれない民衆のためにこそ存在する」との言葉に感動。

早稲田の在野精神も、その原点はこうした大学の使命感にあると信じている。

②「多種多様な学生が集う中で育まれる、多様性を認める力」  
謙虚であり、垣根なく偏見から自由であること。

##### ③「進取の精神」

広い視野と自由な心に支えられた、逞しい向上心。

##### ④「学の独立」

利害にとらわれず真実を求める姿勢。学問に限ったことではないと思う。

強弱関係のある中でも、きちんと筋を通す姿勢（決して頑固ではないが）。

なお早稲田大学校歌はメロディも歌詞も素晴らしいが、この校歌の歌詞に早稲田らしさが詰まっていると思う。

#### 3. 様々な分野で真摯に仕事に取り組んでいらして、ここぞというところで踏ん張るとき、早稲田の存在はどう関わったのでしょうか？

早稲田だから、という意識をしたことは特にない。ただ、大学で学んだ日々や、友人たち、さらに先輩後輩はもはや人生の一部であり、私という人間の一部分。

その自分が何かに取り組む時、早稲田の存在もまた、私を育てた一部として、常に存在している。

それは、家族や高校までの生活などが自分の一部であるのと同じ。

#### 4. ワセジョであることで、社会で信頼され、尊重されたと感じたことはありますか？それは具体的にどのような事だったのでしょうか？

特にない。むしろ早稲田卒業であることはできるだけ伏せている。

女性からは蔑視され、男性からは敵視されかねない。ただ、誰にでも名前をいって受け入れてもらえる大学ではないからこそ、大学名や学歴に頼るような甘えの余地はないから誤摩化せずに頑張る。

そうした姿勢は、周囲への信頼にもやがてつながると信じている。

以上、少し生意気ですがあえて稲門祭での内容を再現させて頂きました。

「女性らしさ」そのものにも不易流行があります。21世紀における女性らしさって、実はワセジョっぽくないですか？

私は密かに、21世紀、しなやかに逞しいワセジョの時代が来ると思っています。そんな話をしながら、また目黒稲門会で席を囲むのを楽しみにしております。

## 特別記事

### 地震に関する用語の説明



牧野武夫(昭和40年 理工)

地震の大きさを表す単位には、長さや重さを表す単位のメートルやキログラムと同じように、震度、マグニチュード(M)、ガル(gal)、カイン(kine)の4つの単位がよく用いられます。同じ地震でもそれぞれの単位で表せますが、表している内容が違います。

この4つの中で震度、ガル、カインは観測しているその地点での地震の揺れ方(地震動)の大きさを表し、一方マグニチュードは地震そのものの規模(震源における地震エネルギー)を表します。

#### 1. 震度

地震の時に観測地点での揺れの強さを示す値。気象庁が震度階級として具体的にランク付けを行っている「地震の揺れ方の強弱」の事。

これは観測地点での地表面における揺れの大きさを表したものです。

マグニチュードとは関係なく、マグニチュードがどんなに小さくても、震源の真上だったり(直下型地震)、地盤が軟弱だったりすれば揺れは大きく、被害も出ます。

テレビの速報で流される震度は、もともとは「その場所」での地震の被害程度や人間の受ける感じを、大まかに7つに分けて表したものです。

#### 2. マグニチュード

地震計の記録から求めた地震の規模を表す単位。

1つの地震について、各地の震度がさまざまな値を示すのに対して、マグニチュードは一つの値を示します。

地震そのものの大きさを表す尺度。Mが1増加すると地震波エネルギーは約32倍になります。

1から3までを微小地震、3から5までを小地震、5から7を中地震、7以上を大地震、8以上を巨大地震というように分類しています。

#### 3. ガル(gal)

加速度の単位で人間や建物にかかる瞬間的な力。

地震動の加速度で一秒間にどれだけ速度が変化したか表す単位で、震度同様、同じ地震でも観測地点の位置によって違う値を示します。

#### 4. カイン(kain)

地震動の最大速度で一秒間にどれだけ変位するかを表す単位で、1kain=1cm/secとしています。

ガル、カインとも観測しているその地点での地震

動の大きさを表すが、震度よりも少し揺れ方を正確に(科学的に)表しています。

### 震度の階級、地震と加速度の目安

階級	説明	相当加速度
震度0	・人体には感じない。 ・地震計に記録される程度。	0～0.8ガル
震度1	・静止している人や、特に注意深い人が感じる。	0.8～2.5ガル
震度2	・大勢の人が感じる程度。 ・戸障子がわずかに動く。	2.5～8.0ガル
震度3	・家屋が揺れ電燈等の吊り下げ物は相当揺れる。	8.0～25ガル
震度4	・家屋の揺れは相当激しく花瓶などは倒れ多くの人は戸外に飛び出す。	25～80ガル
震度5	・壁に亀裂が走り、煙突、石垣等が破損する程度。 ・棚に置いてある物、食器、本、TVが落ちたり家具が倒れる。	80～250ガル
震度6	・家屋の倒壊は30%以下で、多くの人は立ってられない。	250～400ガル
震度7	・家屋の30%以上が倒壊し、山崩れ、地割れ、断層が生じる。	400ガル以上

### HP 便り

2016年7月1日、目黒稲門会ホームページを大幅にリニューアルしました。

(「目黒稲門会」で検索)

PCは勿論スマートフォンおよびタブレットへもフレンドリーな対応となっています。

今後、コンテンツの一層の充実化を図って行きますので皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い致します。

### 編集後記

早稲田学報8月号は「医療の力、早稲田の力」と題して、母校の医学への取り組みを特集している。

「医学部のない早稲田」に対して、多くの校友から医学部を切望する声は多いが、いま大学の進んでいる方向は「研究医学」のようである。橋本副総長は「従来の医学部をコピーするだけでは意味がない。医療界を根本から変える新たな仕組みを作り出さなければ。」と話しておられる。この分野が立派に育つことを願うとともに、更に、臨床医学部門でも慶應と並ぶ医学部ができれば嬉しい。(地田 記)